

令和6年度教育振興寄付金の お礼とご報告

令和6年度は、受配者指定寄付金(9件56万円)と一般寄付金(84件182万5千円)、合計93件238万5千円のご寄付を賜りました。印刷や発送業務の経費を差し引いた額を活用して、本学園の学生及び生徒の学習環境や生活環境の充実のために下記の備品を整備させていただきました。皆様の温かいご支援に深く感謝申し上げます。有難うございました。

【令和6年度教育振興寄付金報告】

短期大学講義室備品 プロジェクタ
中 高等学校生徒用 製氷機 浄水器



寄付金募集要項

- 本年度目標額 1000万円
- 目的 学園の教育振興を図るため
教育研究設備の充実（整備、改修等）
教育研究に係る資金の充実
各種奨学金制度の充実
- 寄付金額 1口 1万円
1口単位以外のご寄付も有難く承ります。
- 募集期間 随時受け付けます。
- 税制上の優遇措置について
高水学園に対するご寄付は、確定申告を行うことによって一定額の控除を受けることができます。

○ 振込方法

【専用の振込取扱票ご使用の場合】

最寄りのゆうちょ銀行 郵便局窓口よりお振込みください。（振込手数料は不要です）

【直接お振込みいただく場合】

ゆうちょ銀行 五五八（ゴゴハチ）支店 店番 558
普通預金 口座番号 2636828 にお振込みください。

※お振込みの場合右記のお問い合わせQRコードをよみとって情報をご入力送信をお願いします。



問い合わせ QR

○ 問い合わせ先

詳しくは、下記の寄付金係までお問い合わせ下さい。

〒740-0032

山口県岩国市尾津町2-24-18

TEL 0827-31 7191

FAX 0827-31-2211

<https://hojin.iwakuni.ac.jp/donation/>

ホームページでもご覧いただけます。



山高くして 水清し
流れに立ちて 源を思う

高水学園 2025

教育振興寄付金のお願い



岩国短期大学



短大
QRコード



高水高等学校



高校 中学
QRコード



同付属中学校

令和7年（2025年）

高水学園 130 周年記念総合リノベーションプロジェクト

2025—2028



学園創立 130 周年記念総合リノベーションプロジェクト

本学園は積み重ねてきた長い歴史の中で多くの卒業生を輩出してまいりました。その一方で施設設備の老朽化が進んでいます。生徒の学びの環境充実のため、3年後に迎える創立130周年記念事業として、本年度から総合的な施設の改修に計画的に取り組んでまいります。まず、早急に改修が必要なものの一つに食堂があります。最近の子どもたちの無気力傾向、不登校の急増は社会的な問題です。その要因の一つに食事が関係すると考え、当学園では食堂を復活して生徒、学生たちに充実した食事を提供したいと考えています。安心安全な環境の下で、心身ともに満たされた学園生活を提供できるようにします。また令和6年度より山口県ふるさと納税にて当学園へのご寄付もスタートいたしました。このプロジェクトに卒業生をはじめ有志の皆様のご支援をお寄せくださいますようよろしくお願い申し上げます。

※現在、中学校 高等学校の空調設備の全面改修、LED化が進行中です。今後は緊急性の高い施設の刷新改修事業から順次取りかかる計画です。



この度、令和7年度より理事長に就任いたしましたことをお知らせいたします。日頃より当学園に対しまして多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

お陰様で本学園は明治31年設立の「高水村塾」以降、間もなく130年を迎えようとしており、これまでに多くの卒業生を送り出してきました。

少子化が加速する現代において、未来を担う子どもたちは何よりも大切な財産です。その子どもたちが最も多感な時期を本学園で過ごされますことを重く受け止めております。

時代のニーズは目まぐるしく変わり、教育の分野においても同様です。本学園では最新のデジタルを活用した教育を提供しながらも、創立以来変わることのない建学の精神「徳性の陶冶」、つまり「教育によって真正な人物を育てる」を大切に、師弟間の心が通う教育を実践し、地域の人たちに愛される人材を育ててまいります。



本学は、創立54年目を迎えました。現在は幼児教育科で教育研究活動と保育者養成を続けています。今後も産学公の連携をさらに推進し、社会貢献活動にも積極的に取り組みながら、地域に必要とされる短期大学として発展できるよう努力を続けてまいります。

岩国短期大学 学長 若本公夫



本校は、建学の精神である「徳性の陶冶」を礎に、127年間受け継いできた「楽学」による人間作りを信条とし、「師弟親愛」に支えられた細やかな指導を行い、生徒同士が切磋琢磨し高め合っています。今後も生徒が健やかに伸び行く環境と経験の場を用意し、一人ひとりの個性や能力を引き出すことができるよう精進してまいります。

高水高等学校・同付属中学校 校長 高田美樹